

目 次

第 1 章 <small>させほしがいち</small> <small>れきし</small> <small>ぶんかざい</small> 佐世保市街地の歴史と文化財	1
この地域の小中学校：赤崎小学校、大久保小学校、春日小学校、祇園小学校、金比良小学校、木風小学校、 清水小学校、白南風小学校、山手小学校、福石小学校、天神小学校、港小学校、潮見小学校、 小佐世保小学校 愛宕中学校、崎辺中学校、福石中学校、山澄中学校、祇園中学校、清水中学校、光海中学校、 県立佐世保北中学校、聖和女子学院中学校	
第 2 章 <small>ひうがわり</small> <small>ほういき</small> 日宇川流域の歴史と文化財	23
この地域の小中学校：黒髪小学校、日宇小学校、天神小学校、福石小学校、大塔小学校、港小学校 日宇中学校、福石中学校、崎辺中学校	
第 3 章 <small>だいとう</small> <small>た</small> <small>うら</small> 大塔・田ノ浦の歴史と文化財	35
この地域の小中学校：大塔小学校 日宇中学校	
第 4 章 <small>あいのうらだに</small> 相浦谷の歴史と文化財	41
この地域の小中学校：日野小学校、相浦小学校、相浦西小学校、相浦西小大崎分校、中里小学校、皆瀬小学校、 大野小学校、春日小学校、柚木小学校 日野中学校、相浦中学校、中里中学校、大野中学校、柚木中学校	
第 5 章 <small>たかしま</small> 高島の歴史と文化財	69
この地域の小中学校：相浦西小高島分校 相浦中学校	
第 6 章 <small>あさご</small> 浅子の歴史と文化財	77
この地域の小中学校：浅子小中学校	
第 7 章 <small>たわら</small> <small>が</small> <small>うらほんとう</small> 俵ヶ浦半島の歴史と文化財	83
この地域の小中学校：赤崎小学校、船越小学校、庵浦小学校、俵浦小学校 愛宕中学校、野崎中学校	
第 8 章 <small>はいき</small> 早岐の歴史と文化財	91
この地域の小中学校：早岐小学校、花高小学校 早岐中学校	
第 9 章 <small>ひろた</small> 広田の歴史と文化財	103
この地域の小中学校：広田小学校 広田中学校	
第10章 <small>くろしま</small> 黒島の歴史と文化財	111
この地域の小中学校：黒島小中学校	
第11章 <small>みかわち</small> 三川内の歴史と文化財	123
この地域の小中学校：三川内小学校 三川内中学校	
第12章 <small>はりおしま</small> 針尾島の歴史と文化財	139
この地域の小中学校：江上小学校、針尾小学校 東明中学校	
第13章 <small>みや</small> 宮の歴史と文化財	153
この地域の小中学校：宮小学校 宮中学校	

目 次

第14章 吉井の歴史と文化財	167
この地域の小中学校：吉井北小学校、吉井南小学校 吉井中学校	
第15章 世知原の歴史と文化財	179
この地域の小中学校：世知原小学校 世知原中学校	
第16章 宇久島の歴史と文化財	193
この地域の小中学校：宇久小学校 宇久中学校	
第17章 小佐々の歴史と文化財	209
この地域の小中学校：小佐々小学校、楠栖小学校 小佐々中学校	
第18章 江迎の歴史と文化財	223
この地域の小中学校：江迎小学校、猪調小学校 江迎中学校	
第19章 鹿町の歴史と文化財	241
この地域の小中学校：鹿町小学校、歌浦小学校 鹿町中学校	
索 引	255

この本を使うみなさんへ

わたしたちの住む佐世保市に人が住み始めたのは、いったいいつの頃なのでしょう？
佐世保市が誕生してから約110年がたちました。しかし、そのもともと昔、約4万年以上も前から、佐世保には人が住んでいたことが分かっています。

では、どうしてそんな昔のことが分かるのでしょうか？それは、市内の各地に遺跡や遺物、また、いろいろな文化が残されているからです。

それは、世界で最も古い土器と言われている「豆粒文土器」に代表される歴史遺物、米づくりが始まった頃の様子を伝える「四反田遺跡」に代表される遺跡、各地に残されている昔ばなしなどをはじめとしたすばらしい文化遺産などです。

わたしたちは、佐世保市の学習を進めていくみなさんに、もつと佐世保市の歴史について興味をもってほしい、そしてもつともつと佐世保市のことを好きになってほしいと願いながら、この本を作りました。この本では、佐世保市を大きく19の地域に分け、みなさんが住んでいる身近な地域ごとに分かりやすくまとめました。みなさんが住んでいる地域の歴史を、実際に見学したり調べたりしてほしいと思います。

また、小学生から大人の人までが分かりやすいように本格的に歴史の勉強をする6年生の頃はもちろん、中学生になっても、また、大人になっても使うことができます。大切に、何年も何年も使ってほしいと思います。さらに、現代のわたしたちが、豊かな生活を送ることができるように、いろいろな努力をして郷土を開発してきた先人の努力や工夫にも、目を向けてほしいと思います。

みなさんが、この本を活用することによって、わたしたちの佐世保市をよく理解し、大切にしていこうという心を養ってくれることを願っています。